

## topics-1 ビロウドツリアブ

冬の間、昆虫はフユシャクの仲間やハエ、または樹皮下で越冬するものなど、探さないと見つからなかった感じでしたが、3月も半ばになるとこのアブが出てきます。春先にしか見られない、ビロウドツリアブです。

ビロウドの名の通り、身体にはやわらかい毛がたくさん生えています。



暖かい日に、陽だまりで葉の上で静止していることも見かけますが、このアブの特徴として、空中でのホバリングがとても得意なので、この写真のようにホバリングしながら吸蜜している姿もよく見かけます。

長い口吻（\*）を持っているため、スマレのような、蜜が花の奥の方にある花でも、上手に吸うことができます。

少し季節が進むと、交尾しているペアの姿も観察できるかもしれません。

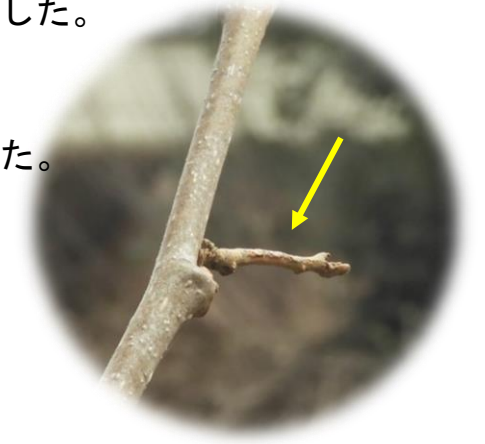
（\*）口吻（こうふん）…昆虫の口のこと

## topics-2 3月5日（日）定例自然観察会を行いました

今回のテーマは「早春の生きもの」で、定員は埋まったものの直前にキャンセルが出て大人6名・子供1名の計7名の参加がありました。

見ごろの河津桜を楽しみながら、芽を出したばかりの草花を探しながら歩いていきました。キュウリグサの開花が今年は早く、葉を少しもんで匂いを嗅ぎ、名前の由来を感じタネツケバナとミチタネツケバナの違いは、種のつき方で簡単にわかるのでボランティアさんの協力のもと、ジェスチャーしてもらいました。

がにやら池手前の、裸の枝には、枝になりきったイモムシが三頭もついていて、擬態の見事さに、皆でため息をつきました。



期待したヒキガエルの卵塊と、越冬明けのチョウが舞う姿は観察できなかったものの、曇り空にしては多くの生きものを観察できました。

### <観察できた動植物>

- （野草）スイセン キツネノカミソリ（葉） キュウリグサ オオジシバリ ノゲシ  
タネツケバナ ミチタネツケバナ ムラサキサギゴケ ギシギシ（葉） フキ
- （樹木）ウグイスカグラ 河津桜 ジンチョウゲ アセビ ヒイラギナンテン  
アブラチャン 梅
- （昆虫）コガタルリハムシ クワエダシャクの幼虫
- （野鳥）シジュウカラ カルガモ キジバトほか

### 参加者の感想

- ・タネツケバナとミチタネツケバナの違い、キュウリグサやギシギシの名の由来など、わかりやすい説明が楽しく、時間が短く感じられました。（M.O.さん 69才女性）
- ・キュウリの香りのする葉っぱ、枝にギタイするイモムシ、ギシギシにハムシの卵やシジミのあとがついていること、知らなかったことなど楽しいことを教えてくださりありがとうございました。（N.W.さん 46才女性）
- ・キツネノカミソリとゆう名まえがすこしびっくりした。（Hくん 7才男の子）

# 忠生公園フィールドワーク記録

調査期間 2月14日～3月13日

## 期間中に観察した動植物（園芸・外来種含む）

### 野鳥（声のみの記録も含む）

メジロ ヒヨドリ キセキレイ ハクセキレイ ムクドリ カワセミ ウグイス ミソサザイ シジュウカラ ヤマガラ エナガ キジバト コゲラ アオゲラ ジョウビタキ ルリビタキ シロハラ ツグミ アオジ モズ シメ イカル トビ ハシブトガラス ハシボソガラス オナガ カルガモ コサギ ダイサギ アオサギ リュウキュウサンショウクイ  
（以降外来種） ガビチョウ



メジロ



ミソサザイ



ヒヨドリ



アオジ



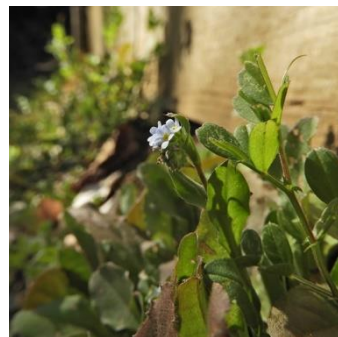
ムクドリ



イカル

### 野草

オオイヌノフグリ ムラサキサギゴケ ホトケノザ タネツケバナ ミチタネツケバナ オオジシバリ フキ ノゲシ キュウリグサ タチツボスミレ ヒメリュウキンカ ほか



キュウリグサ

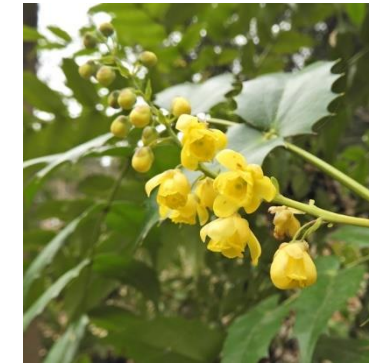


タネツケバナ

樹木 シナマンサク マンサク ベニバナマンサク ハンノキ 河津桜 ウグイスカグラ アセビ ジンチョウゲ アブラチャン ヒイラギナンテン ウメ



マンサク



ヒイラギナンテン



ウグイスカグラ

昆虫 キタキチョウ テングチョウ ルリタテハ ムラサキシジミ ヒロバフユエダシャク ウスベニスジナミシャク ホソバトガリエダシャク コガタルリハムシ ツマグロオオヨコバイ コミズムシ シマアメンボ ホソミイトトンボ ヤマトクサカゲロウ ヒシバツタほか



ヒロバフユエダシャク



ウスベニスジナミシャク



ヤマトクサカゲロウ

### クモ 両生類など

ウロコアシナガグモ ギンメツキゴミグモ アズマヒキガエルほか



アズマヒキガエル  
左:交尾 右:卵塊



### 今後の行事予定

#### <定例自然観察会「春に息づく花と昆虫」>

4月2日(日) 午前9:30～11:00(雨天中止)  
定員10名の申込制となっております。

3/22(水)9時より、電話で忠生公園へお申し込みください。

\* 状況により中止となる可能性があります。お問い合わせください。

忠生公園自然観察センター 電話:042-792-1326